東京工業大学 原子力規制人材育成事業

「フィジカル・サイバー空間にまたがる原子力プラント 38 を俯瞰し実践・主導する規制人材育成」

20230412 版

2023 年度 国外インターンシップ派遣募集要綱

原子力規制人材育成事業「フィジカル・サイバー空間にまたがる原子力プラント3Sを俯瞰し実践・主導する規制人材育成」(以下「本事業」という。)では、実際の業務体験を通じて3S(原子力安全(Safety)、核セキュリティ(Security)、保障措置(Safeguards))の理解を深め、より実践的な能力を高めるために、2023年度「国外インターンシップ」の派遣者を募集します。派遣者は応募資格を満たした志願者から選抜します。今回の国外インターンシップを希望する方は、以下の要綱を確認の上奮ってご応募下さい。

1. 派遣先

以下の(1)、(2) または(3)

- (1) IAEA (International Atomic Energy Agency; 国際原子力機関) オーストリア・ウィーン
 - 応募可能な部署は「IAEA 2023 Internship Opportunities」参照 ; https://tokyotech.box.com/s/ch2xcd1ouiyqybxllc5pzhdcgt48xs7u (PW: ANSET-CP2023Intern)
- (2) UNSCEAR (United Nations Scientific Committee on the Effects of Atomic Radiation; 原子放射線の影響に関する国連科学委員会) オーストリア・ウィーン
 - 事務局
- (3) CTBTO (Comprehensive Nuclear-Test-Ban Treaty Organization; 包括的核実験禁止条約機関) オーストリア・ウィーン
 - 国際データセンター局
 - 国際監視制度局
- 2. 派遣期間 (派遣時期は状況によって変更の可能性があります) 2023 年 9 月以降 3 ヶ月から 6 ヶ月まで

3. インターンシップの内容

IAEA: 応募部署の募集要綱は「IAEA 2023 Internship Job Descriptions」参照

; https://tokyotech.box.com/s/ch2xcd1ouiyqybxllc5pzhdcgt48xs7u

UNSCEAR:

■ 国連の科学委員会である UNSCEAR では、放射線による環境・健康影響についての科学的成果を評価し、これらをまとめて国連総会に報告している。国連総会報告書の準備、情報管理システムの構築、統計データ処理、専門家会議の準備・運営、ウェブサイトの管理維持等の補助業務を行う。

CTBTO:

■ 保障措置や核セキュリティと並び核不拡散の重要な措置である核軍縮のための技術に基づく

東京工業大学 原子力規制人材育成事業

「フィジカル・サイバー空間にまたがる原子力プラント 3S を俯瞰し実践・主導する規制人材育成」

20230412 版

措置として、CTBTO では、世界中の監視網から膨大な観測データの集積とその分析を行っている。膨大な観測データ分析による核実験の監視を通じた核不拡散に関連する業務を行う。また、膨大な観測データを活用した事故や核セキュリティ事象等の原子力災害発生時の国連機関(UN、IAEA、WHO、WMO、CTBTO)連携及び国際危機管理に関わる業務を行う。

4. 派遣人員

2 名程度

5. 応募資格

- (1) 本学大学院に在籍していること
- (2) 本プログラムで設置する下記の対象科目について各要件を満たすこと

3S 講義科目

- 対象科目:
 - NCL.O401:核不拡散・核セキュリティ学概論 *
 - NCL.N407:原子力システム安全工学*
 - TIM.C510: 科学技術政策分析 I: 核不拡散の政治 (イノベーション科学系科目)
- 要件: 必修2科目(*)以上修得、または修得見込みがあること

3S 実習科目

- 対象科目:
 - NCL.N410:原子炉物理・放射線計測・核セキュリティ実験
 - NCL.D407: 熱流動・シビアアクシデント工学実験
 - NCL.D405/D406:核不拡散・核燃料デブリバックエンド化学実験 A/B
 - NCL.D401/D402:核不拡散・廃止措置材料工学実験 A/B
 - NCL.O608:原子力プラントサイバーセキュリティ実習
 - NCL.O609:原子力プラントフィジカルセキュリティ実習
 - 原子力災害対応実習 (2024年度開講)
- 要件:1科目以上修得、または修得見込みがあること

6. 応募書類

- (1) 2023 年度国外インターンシップ派遣学生応募志願票
 - ※ 様式: http://www.zc.iir.titech.ac.jp/anset-cp/jp/download
- (2) 英語能力試験 (TOEIC、TOEFL等) スコア認定証コピー
- (3) プロフィル: IAEA インターンシップ Web (https://www.iaea.org/about/employment/internships) で登録・作成した Profile ページを "Save as draft" として保存し PDF 化した資料 (注意:

Submit ボタンを押さない!)

※ プロフィルの作成ガイドやサンプル参照

; https://tokyotech.box.com/s/ch2xcd1ouiyqybxllc5pzhdcgt48xs7u

東京工業大学 原子力規制人材育成事業

「フィジカル・サイバー空間にまたがる原子力プラント 38 を俯瞰し実践・主導する規制人材育成」

20230412 版

※ IAEA、UNSCEAR、CTBTO いずれの希望者も作成してください。

7. 応募書類の提出方法

応募書類一式 (pdf ファイルに変換した電子データ) を下記の E-mail へ提出してください。

8. 選抜方法

- (1) 第1次選抜:書類審査 (学内)
- (2) 第 2 次選抜:面接試験 (学内)
- (3) 派遣先との面接によるマッチング

9. 選抜スケジュール

- (1) 応募締切: 2023 年 4 月 24 日 (月) 17:00 必着
- (2) 面接試験: 2023 年 4 月 25 日 (火) 15:45~(詳細は E-mail 個別通知)
 - ※ 上記日程の受験が困難な場合応募時要連絡
- (3) 学内選抜結果発表: 2023年5月上旬 (E-mail 個別通知)
- (4) 派遣先との面接によるマッチング: 2023年5月中旬以降

10. その他特記事項

(1) 費用支援

東京工業大学の旅費規程の範囲で支給されます。

- 往復航空券
- 滞在費 (約25万円/月)
- 海外保険料、危機管理サービス料、ビザ発給手数料
- (2) インターンシップ報告書

インターンシップ中は現地で月 1 回 (A4 用紙 1 枚程度)、また帰国後にインターンシップ報告書 (A4 用紙 3 枚程度) を提出する。

- (3) 応募に関する注意事項
- 応募書類は返却しません。
- 応募書類受理後の応募書類の内容変更は、原則として認めません。
- 応募書類について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合、合格許可を取り消すことがあります。

11. 問い合わせ

原子力規制人材育成事業執務室 (北1号館312号室)

Tel: 03-5734-2034

E-mail: kiseijinzai-admin@ne.titech.ac.jp